

十勝毎日新聞社は、管内24 J A（十勝池田町と十勝高島の合併前）の2020年度決算をまとめた。農畜産物の取扱高や粗生産高の合計は3,717億6,179万円。干ばつ・日照不足などの天候不順や、新型コロナウイルス感染拡大による価格下落の影響を受けながらも、2年連続で3,700億円台を保った。5 J Aで過去最高を更新した。

決算期や算出方法が異なる金額の単純計算だが、十勝地区農協組合長会、十勝農協連、十勝総合振興局が昨年末に発表した取扱高の概算値3,456億円を上回り、十勝農業の実力を改めて示した数字となった。

各 J A では、4～6月に総会・総代会を開催し、20年度決算を発表。取扱高や粗生産高を集計した。19 J A で19年度取扱高を下回った。大樹町、ひろお、鹿追町、上士幌町、うらほろの5 J A では最高額を更新した。

各 J A の事業報告などによると、酪農は1年を通して前年を上回る生産体制を維持。個体販売額はやや下回ったが乳価の上昇もあり6%増。畜産では外食需要の減少に伴う枝肉や素（もと）牛取引価格の下落がみられた。また、畑作では春の干ばつ傾向などで収量や品質への影響があった。

品目別では、小麦は入札価格が上昇したが、6月下旬～7月の日照不足で収量が前年より下回った。豆類は大豆が前年を上回る収量を確保も、小豆などで8月の高温、収穫時の雨による品質低下もみられた。

ジャガイモはでんぷん価は前年より高い傾向だったが、干ばつの影響もみられた。ピートは根部肥大が進んで収量は前年並みも、糖度が前年を下回った。野菜については市況価格が堅調に推移した。

管内では、商系も200億～300億円程度の取扱高があるとされており、十勝全体では、4,000億円近くの規模になるとの見方もある。

◆2020年度 管内 J A の農畜産物取扱高（生産額）

J A 名	取扱高 (万円)	前年度 比(%)
帯広かわいし	212億2522	▲0.8
帯広大正	153億6308	▲2.3
中札内村	137億4078	▲3.6
さらべつ	119億6000	▲17.0
忠通	68億3000	▲1.1
大樹町	151億1515	2.1
ひろお	84億6079	3.7
めむろ	297億0000	▲4.8
十勝清水町	315億9500	▲0.6
新得町	185億4455	▲4.0
鹿追町	225億6216	0.8
水野	34億9441	▲3.0
おとふけ	238億1700	▲0.6
士幌町	444億2000	▲2.9
上士幌町	248億6100	6.1
さつない	38億6800	▲1.4
黒別町	166億4800	▲3.7
十勝池田町	57億9800	▲9.7
十勝高島	32億6412	▲0.8
豊頃町	124億6574	▲4.4
うらほろ	132億7100	14.9
本別町	126億2200	▲5.5
おしよる	86億2284	▲5.2
陸別町	56億6700	▲2.5
合計	3717億6179	

▲はマイナス

■に取扱高が過去最高

清水が管内首位269億円

全国上位100位に十勝8市町 19年市町村別 農業産出額

2021年7月10日

農林水産省は2019年の市町村別農業産出額（推計）を公表した。十勝関係では清水町が268億9,000万円で全国34位となり、管内では最高だった。100位以内に管内8市町がランクインした。品目別では豆類で音更町、麦類で帯広市が全国でトップとなった。

都道府県ごとの農業産出額のうち、各市町村の栽培面積や飼養頭数から推計している。19年は管内の J A 取扱高（概算）が過去最高の3,549億円を記録。生乳生産や枝肉・素（もと）牛取引価格が堅調に推移し、畑作も全般的に良好だった。

管内首位の清水町は、耕種が42億4,000万円、畜産が226億5,000万円を記録。道内では根室管内別海町（668億2,000万円）、北見市（286億4,000万円）、標茶町（285億1,000万円）に次ぐ金額だった。

農水省は100位までの市町村順位を発表。十勝は35位に幕別町（267億7,000万円）、36位に士幌町（267億3,000万円）、39位に帯広市（259億3,000万円）など8市町が入った。道内で100位に入ったのは14市町で、十勝管内の自治体が半数以上を占めた。十勝の合計は3,083億8,000万円（前年比0.3%増）。

豆類の部門は音更町がトップで、上位5位までに管内の4市町村がランクイン。麦類も帯広市など3市町が上位に入った。

ジャガイモなどイモ類は、道内市町村はランクインしなかった。北海道は国内シェア8割を占める全国一の産地だが、栽培する市町村が多い分、1自治体当たりの産出額が小さいことが要因とみられる。

全国1位は豚や肉用牛の部門でトップだった宮崎県都城市（877億円）。2位はキク、

◆全国上位と管内市町村の農業産出額
（カッコ内は全国順位・単位：億円 ※順位は100位まで公表）

	全体	耕種	畜産
宮崎・都城市（1位）	877.0	139.3	735.7
愛知・田原市（2位）	851.1	652.7	198.1
別海町（3位）	668.2	1.9	666.3
茨城・鉾田市（4位）	613.0	490.4	122.6
新潟・新潟市（5位）	564.5	534.9	29.6
清水（34位）	268.9	42.4	226.5
幕別（35位）	267.7	144.5	123.2
士幌（36位）	267.3	73	194.3
帯広（39位）	259.3	184.5	74.7
音更（54位）	229.8	145.2	84.6
芽室（56位）	227.8	168.4	59.4
上士幌（71位）	207.4	24.1	183.3
鹿追（80位）	196.7	38.7	157.9
大樹	174	15.8	158.2
豊頃	137.7	38.3	99.4
中札内	117.1	48.3	68.8
更別	112	76.5	35.5
本別	105.9	37.1	68.9
浦幌	103.8	39.6	64.2
足寄	100.8	15.7	85.2
新得	99.9	10.1	89.8
広尾	79	4.1	74.9
池田	76.5	41.7	34.8
陸別	52.2	1	51.2